

信州の地産テクノロジー ～研究現場からの情報発信！～ 長野県工業技術総合センター研究・成果発表会

〔主催〕長野県工業技術総合センター 〔共催〕公益財団法人長野県テクノ財団
 ◆参加費：無料 ◆問合せ先：長野県工業技術総合センター技術連携部門 TEL 026-268-0602 (代)
 ◆申込方法：各プログラム詳細版の申込書により、FAX、メール、または電子申請で各開催場所へお申し込みください。
 申込書等の詳細は、次の各プログラムをご覧ください。(プログラム名にリンクを張ってあります。)

長野県工業技術総合センターでは、技術相談、依頼試験、施設利用、研究開発等を通じ、企業の技術開発力向上のため、「技術のパートナー」として技術支援を行っております。この度、日々活動している成果等を、企業の皆様にお役立ていただくため、成果発表会を開催します。併せて、先端技術等を紹介する特別講演を開催します。

このプログラム名をクリック👉 [プログラムA](#)、[プログラムB](#)、[プログラムC](#)、[プログラムD](#)

	プログラムA (食品技術部門)	プログラムB (精密・電子・航空技術部門)	プログラムC (環境・情報技術部門)	プログラムD (材料技術部門)
開催日時	令和元年11月1日(金) 10:00～17:10	令和元年11月6日(水) 9:15～17:00	令和元年11月15日(金) 10:30～17:00	令和元年11月26日(火) 13:20～16:30
開催場所	食品技術部門 (長野市栗田) 4階 講堂	精密・電子・航空技術部門 (岡谷市) 4階 視聴覚セミナー室	環境・情報技術部門 (松本市) 2階 大会議室	材料技術部門 (長野市若里) 4階 大会議室(特別講演)、視聴覚室(ポスターセッション) 同時開催：長野県創業支援センター支援対象企業 ポスター展示 (第2研修室)
発表内容	<ul style="list-style-type: none"> ■長野県が開発した酒米「信交酒 545号 (山恵錦)」による試験醸造の結果について ■酒米育種における「自己消化法による麴の評価」の適用 ■甘酒のおいしさを探る ■平成30年度産長野県産メルロのメトキシピラジン含量について ■グルテンフリーの米粉パンの製造に関する研究 ■高温高圧調理殺菌装置を使用した試作事例の紹介 ■表面微細構造観察装置の利用について ■変性剤濃度勾配ゲル電気泳動法による発酵食品の菌叢解析 ■天然寒天と桑の実・桑の葉を活用した新商品開発 ■過熱水蒸気処理を用いたドライフルーツの製造技術の開発 ■サプリメント製造で考慮すべき点と錠剤製造機の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ■断面イオンミリングにおける試料温度の評価 ■樹脂めっき品のふくれ不良解析事例 ■実用性を考慮したデュアルソースブリッジ型高精度高抵抗測定器の開発 ■実用環境下における高速信号伝送線路の特性評価 ■インクジェット印刷法を用いたフレキシブルアンテナの基礎検討 ■球面測定の誤差について ■レーザ干渉計におけるワークアライメント調整自動化に関する研究 ■薄い層を間に含む試験品の超音波探傷試験 ■MTシステムによる加工部品の品質推定 ■MTシステムを用いた衝撃試験機の設定推測 ■細径ステントに対応するラジアル荷重試験方法の検討 ■導電性酸化膜と金属膜を下部電極に併用したPZT薄膜の結晶成長 ■工具上に直接作製する薄膜温度センサの開発 (第2報) ■ヘルムホルツ共鳴を利用した小穴検査技術 ■センシングデータ分析による金型異常検知に関する研究 ■切削加工音による工具摩耗の検知 ■超音波振動切削によるアルミニウム金型表面の機能向上 	<ul style="list-style-type: none"> ■3Dプリンタを用いたばね製造に関する研究 ■レーザー彫刻機による木管への切り抜き加工技術の開発 ■エネルギー消費量等の見える化を実現するセンサ技術の開発 ■熱変位補正システム用基板の開発 ■センターIoTキットの開発と現場導入 ■畦畔除草機に使用する無線操縦支援システムの構築 ■IoTによる工場内生産機械の稼働状況の可視化・分析・活用に関する研究 ■IoTを用いたコンプレッサ電源自動停止システムの開発 ■人工知能による画像認識の製造現場への適用検討 	<ul style="list-style-type: none"> ■溶液試料滴下拡散反射法による鉱油系潤滑油の定量分析 ■ポリカーボネートの衝撃破壊破面の観察 ■グロー放電発光分析装置を用いた多層めっきの解析 ■染色布の光劣化による色彩変化に関する研究 ■多孔質材料の表面物性評価における比表面積・細孔径分布測定について ■粉末状多層CNTへのSi皮膜の検討 ■新機能PVDコーティング皮膜の工具への高度化処理技術と水素バリア機能膜の技術開発 ■低温溶射によるパワーデバイス用金属-セラミックス基板の開発 ■冷間金型用鋼の熱処理に関する研究-円盤型モデルの熱処理条件と寸法変化等の関係調査- ■コールドスプレー用ダイヤモンド複合粉末の作製 ■低温溶射皮膜の密着強度に影響を及ぼす要因の検討 ■摩擦攪拌技術によるアルミ合金と繊維強化樹脂の接合 ■形状測定点群データの活用に関する研究 ■連続繊維によるCFRP製マルチコプター機体の製作 ■トポロジー最適化による伝熱プレートの表面温度の均一化 ■音の測定・対策の基礎知識 ■生体計測技術による食事支援の研究開発について ■サーマルグリスの状態を可視化するデバイスの試作 ■熱流体シミュレーションによるペルチェモジュール搭載機器の熱設計事例 ■発汗計を用いた感性計測の試み ■ポールdeアクティブウォーキングによる健康への影響評価
特別講演	<ul style="list-style-type: none"> ■【13:10～14:50】 「持続可能な食の開発を目指して」 国立大学法人 信州大学 工学部長 天野 良彦 氏 	<ul style="list-style-type: none"> ■【15:00～16:30】 「人手不足解消に役立つロボット活用技術の紹介 ～協働ロボットを中心とした事例と最新動向～」 ファナック株式会社 ロボット国内セールス本部 主任 渡辺 堅児 氏 	<ul style="list-style-type: none"> ■【15:00～16:30】 地方産業・旧態産業におけるデジタルトランスフォーメーション～事例と課題～ 株式会社クアンド 代表取締役 下岡 純一郎 氏 	<ul style="list-style-type: none"> ■【13:30～15:00】 「海洋プラスチック廃棄物・マイクロプラスチック対策の現状と今後の展望 (生分解性プラスチック、バイオプラスチック)」 ITI コンサルタント事務所 チーフコンサルタント 猪股 勲 氏